

OPEN LESSON CONCERT

プロフィール

指揮者 北原 幸男

尺八奏者二代目北原篁山の長男として生まれる。

桐朋学園大学卒業後、NHK交響楽団指揮研究員を経て渡欧。

インスブルック・チロル歌劇場専任指揮者を経て、ドイツ・アーヘン市立歌劇場の音楽総監督に就任、ドイツを中心に世界各地で客演を重ねる。国内でもN響、東響など多くのオーケストラに招かれるとともに、新国立劇場、びわ湖ホールなどのオペラ公演を指揮し高い評価を得ている。近年、富士見市吹奏楽祭、Fujimi Wind Academyの企画運営など、吹奏楽の分野にも注力している。2008年より宮内庁楽部洋楽指揮者に就任、先の「祝賀御列の儀」パレードでは、自身が作曲した奉祝行進曲「令和」を指揮した。

プラハの春国際コンクール第3位、グローバル音楽奨励賞、下總皖一音楽賞受賞。現在、武蔵野音楽大学教授、宮内庁楽部洋楽指揮者、新潟県音楽コンクール審査委員長、埼玉県富士見市文化芸術アドバイザー、日本吹奏楽指導者協会会員。



公開レッスンコンサート 参加校



兵庫県立尼崎北高等学校



兵庫県立尼崎西高等学校



兵庫県立武庫荘総合高等学校



尼崎市立尼崎双星高等学校

一般財団法人山岡記念財団とは

ヤンマー創業者山岡孫吉は、ドイツ、ルドルフ・ディーゼル博士が発明したディーゼルエンジンの小型実用化に成功し世界中にディーゼルエンジンを普及させました。創業以来ヤンマーグループは、ドイツの技術・文化への感謝の気持ちを現在も変わることなく継続しております。この感謝の念にもとづき、日独はじめ日欧の文化交流を行い、社会の持続的な発展のために寄与する事を目的としています。

コンサートの目的

「クラシック音楽を通して音楽の奥深さ素晴らしさをわかち合おう！」
楽譜どおりに演奏するのではなく、その曲が書かれた時代背景や作曲者の意図・心情などを、世界的に活躍する指揮者から学びながら、音符の中に潜む意味合いを読み取り、幅広い音楽性、表現力豊かな音楽づくりをめざします。より深い音楽を体験する事で、演奏する楽しさから新しい目標が生まれ、向上心が育まれます。聴衆の皆様も一緒に理解を深め、体験して頂ける事を願います。

ACCESS

